

みおつくし料理帖2 花散らしの雨 高田郁



滯(神田金沢町)、伊助(父 塗師)、わか(母) 芳(天満一兆庵女将) 嘉兵衛(死亡天満一兆庵)、佐兵衛(息子) 富三(元天満一兆庵奉公人) 伊佐三(長屋住人)一おりょう 種市(つる屋 神田 御台所町→飯田町) おつる(亡き娘)、ふき、健坊(ふきの弟) 孝介(口入屋)、りう 小松原(つる屋の客)=小野寺 伊佐三(長屋の大工)一おりょう、太一

野江(大阪淡路屋娘)=あさひ太夫(翁屋)、菊乃 佐右衛門(翁屋新吉原)、又次(料理番) 永田源奇(医師 旅籠町)、陶斎(父 御典医)、かず枝(母) 采女宗馬 料理屋登龍楼(日本橋と須田町) 末松(元料理人) 坂村道 嘉久(版元) 清右衛門(戯作者 元飯田町)一お百(女房) 相模屋 紋次郎(房州 流山)、留吉(奉公人)